

パツとひろげてスグぬくぬく

# 農電<sup>®</sup> 園芸マット

植物栽培の熱源として、広げてスグ使えます。



農電園芸マットは、農園芸用として開発された安全で使いやすい電気マットです。面全体を均一に暖めるので植物栽培の熱源として最適です。

## 使用方法

- ① ビニルハウス内で床枠内の平面に必ずひろげてラベル面を上にしてマットをおき、サーモを併用して通電を開始して約 10 分後、マット表面のぬくもりを確認してください。
- ② 確認できましたら、一旦通電をお止めになり栽培する培土・育苗箱・ポット等をのせ、十分灌水を行った後、通電して植物の栽培を行うことができます。
- ③ 事故防止のため、安全上のご注意を良くお読みの上、正しくお使いください。

## 安全上のご注意

必ずお守り下さい

⚠ 警告	
 <b>禁止</b>	<p>定格電圧以外では使用しない。 必ずひろげてから通電すること。 穴をあけたり傷をつけたりしない。 2枚以上で使用する場合は、一部でもかさねて使用しない ラベル面（ヒータ面）の上に断熱材をのせない。 マットの上に発泡スチロール箱（トロ箱）はのせない。 マットの上に乾いた土砂等をのせて通電しないこと。 他の熱源（電気温床線、発酵堆肥等）と併用しないこと。 マットの上には人はのらない。 電源コードを傷つけたり、無理な力を加えない。 コンセントがゆるいと感じたときは使用しない。 金属板等の上にマットを直接のせない。 ビニルハウス内で使用し、植物栽培・育苗以外に使用しない。 水中では使用しない</p>
 <b>強制</b>	<p>このラベル面（ヒータ面）を上にして使用する。 マット上の加重は全面均一に 1 m<sup>2</sup>あたり 100kg 以下。 マットの上下面は凹凸がない平面であること。 マットの上下に金属等がある場合 1 cm 以上の間隔をあげる。 必ずアースを接続し、漏電ブレーカを併用する。 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 プラグを抜く時はコードを持たずにプラグを持って引き抜く。 経年劣化による事故防止のため、5年以上ご使用のマットは安全点検を実施後ご使用ください。 長期間直射日光に当てない。 気温 30℃以上の環境では通電しない。 保存するときは、30cm 以上の大きさにゆるく折りたたむ。 マットにはサーモを併用して安全にご使用ください。</p>

- ・お読みになった後は、お使いになる方が常に見られる場所に必ず保管してください。
- ・農電園芸マットには、弊社の農電デジタル・電子サーモを併用して安全にご使用下さい。



筑波電器株式会社

〒300-2502 茨城県常総市上蛇町 1210

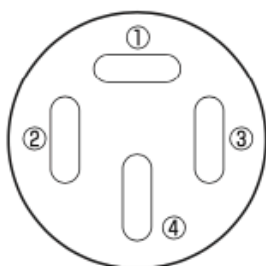
TEL 0297-22-7811

FAX 0297-22-7247

仕様	品番	規格	サイズ (幅×長さ)	面積
	1-306	単相 100V・160W	0.9m×1.8m	0.5坪
	1-417	単相 100V・500W	1.2m×5.0m	約2坪
	2-417	単相 200V・500W	1.2m×5.0m	約2坪

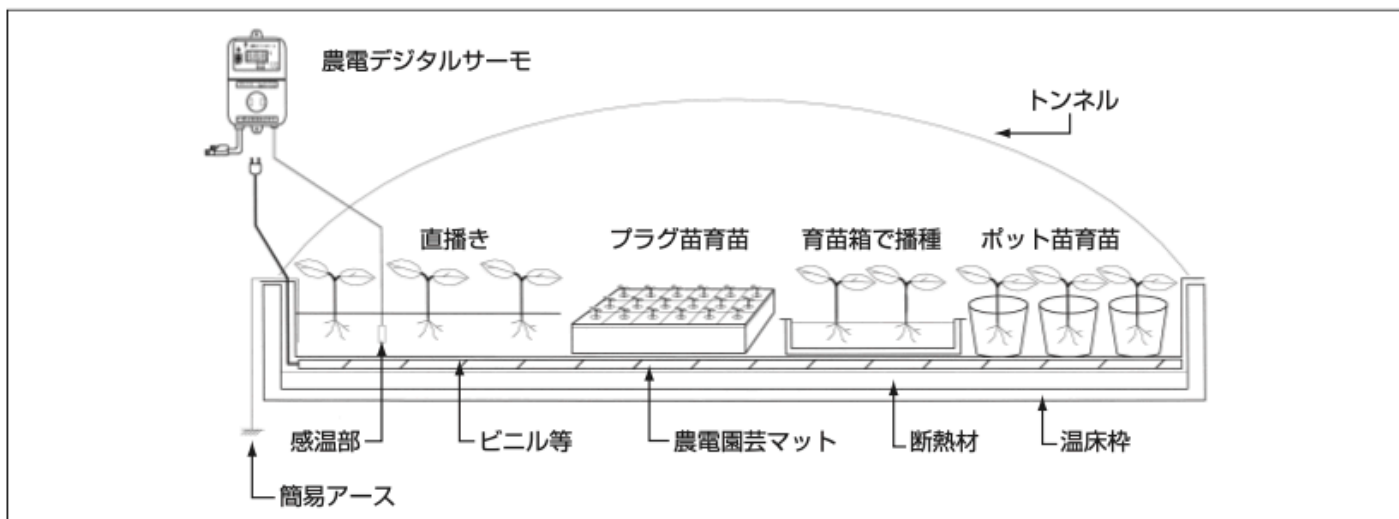
※仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合があります。

### 200V 電源プラグの接続



単相 200V  
白黒リードを②、③へ接続します。  
(いずれも極性はありません。)  
※④はアース端子です。

### 農電園芸マットを使用した育苗例



### 断熱/保温

- 発熱効率、節電のためにも、必ずトンネルと断熱材を併用してください。
- トンネル：必ずトンネルをかけてください。空気層のあるフィルムがより効果的です。
- 断熱材：住宅用断熱材、発泡スチロール、エアキャップ等厚さ 3 cm 程度。必ず農電園芸マットの下に敷いてください。

### 参考温度

- 条件**
- 品番 1-306 を使用した育苗床の参考温度。
  - 断熱材は農電園芸マットの下に住宅用断熱材 3cm を使用。
  - 直射日光による温度上昇がない冷凍庫内で測定。
  - 断熱シートはトンネル 1 重の上に毛布を使用。

トンネル	トンネル 1 重の場合			さらに断熱シートを併用の場合		
	20℃	10℃	0℃	20℃	10℃	0℃
外気温	20℃	10℃	0℃	20℃	10℃	0℃
床温度	40℃	30℃	22℃	49℃	40℃	32℃
トンネル内温度	29℃	16℃	7℃	38℃	26℃	16℃

- 結果**
- 断熱シートの併用により温度差が約 10℃、節電のためにも併用をお奨めいたします。  
(注意) 上記の数値は当社の測定値であって保証値ではありません。